

2004.2.18 wed
α-WINTER MAGIC 2004 Presents

「キセル すきまミュージックス」



ふんわり響いたキセルの声、ゆらゆら夢心地@磔磔

ほんわか、ゆるゆる、自然体…そんな言葉がピッタリのキセルが3rdアルバム『窓に地球』発売記念ライブを磔磔にて開催。2月の寒空の真っ只中にもかかわらず、α-stationの招待したファン&当日発売のニューアルバムを購入して招待された幸運なファンが駆けつけた。その数およそ300名。キャパシティ限界まで埋まったフロア。でも、そこに「熱気溢れる」という言葉は相応しくなかった。目の前から発せられる、独特の浮遊感を漂わせる歌声に、すう〜と引き込まれ、ファンたちはキセルの世界へ身を委ねていく。それは何故か懐かしい風景を見ているような感覚。そして「名字はツジムラっています…」なんて言葉少なげなMCもご愛敬。足りないキセルの言葉はメロディに乗り寄り、シッカリと伝わってきた。アンコールを含め全9曲、街中の喧噪を離れ、磔磔のフロアだけがぼっかりと取り残されたようにスロウなひとときでした。



辻村原文 (右・前) 辻村友晴 (左・前)

ちょっとだけメッセージ fromキセル

友晴■「やっぱり京都は雰囲気がいなあって思います。新しいコトも出来たし、バリエに富んだアルバムに仕上がったんで、買ってください(笑)」

原文■「弟と逆で、京都に戻ってくると「しっかりやらなきゃ」って緊張しますね…。東京に出てからあんまり帰って来れなかったんで、今年は関西を中心に京都でのライブを増やしたいですね。その時はぜひ見に来て下さい！」



当然、会場一番乗り、最前列で寝ましたか? D.ライブ終了後も余韻に浸り、帰路に足を向けるのをためらうファン多数。E.会場前ではCD&グッズ販売、なかには「キセルウォークマン」なるモノも

A.「バンド名はないんです」と、オープニングアクトを務めた永江孝志氏とそのメンバー。永江氏はキセルのニューアルバムに2曲、ホーンアレンジで参加。B.通勤電車なみに埋まった会場。でもマナーが良いのがキセルのファン。C.開演3時間前にやってきた学生2人組。「もう3年間ファンですっ〜」と



3rdアルバム『窓に地球』発売中
初回限定盤:VICL-111 3295円(税込)
通常盤:VICL-61309 3045円(税込)

キセル『窓に地球』ツアー
2004.4.11 sun@京都教育文化センター
OPEN 16:30/START 17:00~

α-information 「Welcome to α-CITY」

この春、京都へやってくる人たちへ

この京都へ入客したみなさん、もうα-stationは聞きましたか? 既に聞いた人は早くもヘヴィリスナーになっちゃってる人も多いのでは?

さて、現在α-stationでは、大学入学・社会人デビューをキッカケに京都で新生活をスタートさせる人、そして京都へ訪れる全ての人へ「京都で素敵な時間を過ごして欲しい」との意を込めて、春のステッカーキャンペーンを展開中。今回はこのアルバム特製ステッカーを30名様にプレゼント! ご希望の方は巻末のハガキに「ステッカー希望」と書いてお送りください。

